



# 自転車国内販売動向調査月報

平成 22 年 3 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

**調査設計：** 全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。  
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北： 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島  
 南関東： 埼玉、千葉、東京、神奈川  
 中部： 山梨、長野、岐阜、静岡、愛知  
 近畿： 三重、滋賀、奈良、和歌山  
 中国・四国： 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知  
 九州： 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄  
 北関東： 茨城、栃木、群馬  
 北陸： 新潟、富山、石川、福井  
 京阪神： 京都、大阪、兵庫

**販売：1店当たり28.0台、前月比120.5%増**

**車種別構成比：** シティ車37.2%、ホーム車34.9%、折りたたみ車2.0%、子供車4.3%、幼児車1.3%、マウンテンバイク2.3%、スポーツ車6.6%、電動アシスト車4.7%（中古車7.0%）

## 1. 調査店1店舗当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成22年3月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1店当たり販売高							
	本月		前月		対前月比	前年同月		対前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	11.2	37.2	4.9	34.8	228.6	13.2	39.8	84.8
ホーム車	10.5	34.9	4.4	31.2	238.6	10.9	32.8	96.3
折りたたみ車	0.6	2.0	0.4	2.8	150.0	0.6	1.8	100.0
子供車	1.3	4.3	0.6	4.3	216.7	1.5	4.5	86.7
幼児車	0.4	1.3	0.2	1.4	200.0	0.6	1.8	66.7
マウンテンバイク	0.7	2.3	0.4	2.8	175.0	0.8	2.4	87.5
スポーツ車	2.0	6.6	1.0	7.1	200.0	2.0	6.0	100.0
電動アシスト車	1.4	4.7	0.8	5.7	175.0	1.8	5.4	77.8
合計	28.0	93.0	12.7	90.1	220.5	31.1	93.7	90.0
中古車	2.1	7.0	1.4	9.9	150.0	2.1	6.3	100.0
総合計	30.1	100.0	14.1	100.0	213.5	33.2	100.0	90.7
モーターバイク	0.6	2.0	0.3	2.1	200.0	0.6	1.8	100.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

## 2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成22年3月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	8.2	6.3	0.5	1.6	0.6	1.2	2.0	1.5	21.9	2.8	24.7	0.8
	33.2	25.5	2.0	6.5	2.4	4.9	8.1	6.1	88.7	11.3	100.0	-
北関東 (5店)	19.4	23.8	0.2	1.0	0.2	0.4	0.4	1.4	46.8	1.6	48.4	1.4
	40.1	49.2	0.4	2.1	0.4	0.8	0.8	2.9	96.7	3.3	100.0	-
関東東 (20店)	6.4	13.0	1.0	1.0	0.1	1.0	1.0	1.9	25.1	3.0	28.1	0.6
	22.8	46.3	3.6	3.6	0.4	3.6	3.6	6.8	89.3	10.7	100.0	-
北陸 (7店)	14.9	11.6	0.6	1.6	0.4	0.1	3.4	0.7	33.3	2.3	35.6	0.4
	41.9	32.6	1.7	4.5	1.1	0.3	9.6	2.0	93.5	6.5	100.0	-
中部 (13店)	13.7	15.4	0.5	1.5	0.8	0.7	2.8	1.6	37.0	2.6	39.6	0.2
	34.6	38.9	1.3	3.8	2.0	1.8	7.1	4.0	93.4	6.6	100.0	-
京阪神 (14店)	10.5	10.1	0.9	2.3	0.7	0.4	2.1	2.2	29.1	0.6	29.7	0.4
	35.4	34.0	3.0	7.7	2.4	1.3	7.1	7.4	98.0	2.0	100.0	-
近畿 (6店)	11.2	4.5	-	0.7	0.5	0.7	0.7	0.8	19.0	2.2	21.2	1.7
	52.8	21.2	-	3.3	2.4	3.3	3.3	3.8	89.6	10.4	100.0	-
中国・四国 (10店)	19.4	5.6	0.7	1.0	0.2	0.7	3.9	0.6	32.1	1.1	33.2	1.0
	58.4	16.9	2.1	3.0	0.6	2.1	11.7	1.8	96.7	3.3	100.0	-
九州 (10店)	7.8	6.8	0.5	0.5	0.1	0.6	1.1	0.6	18.0	1.8	19.8	-
	39.4	34.3	2.5	2.5	0.5	3.0	5.6	3.0	90.9	9.1	100.0	-
合計 (100店)	11.2	10.5	0.6	1.3	0.4	0.7	2.0	1.4	28.0	2.1	30.1	0.6
	37.2	34.9	2.0	4.3	1.3	2.3	6.6	4.7	93.0	7.0	100.0	-

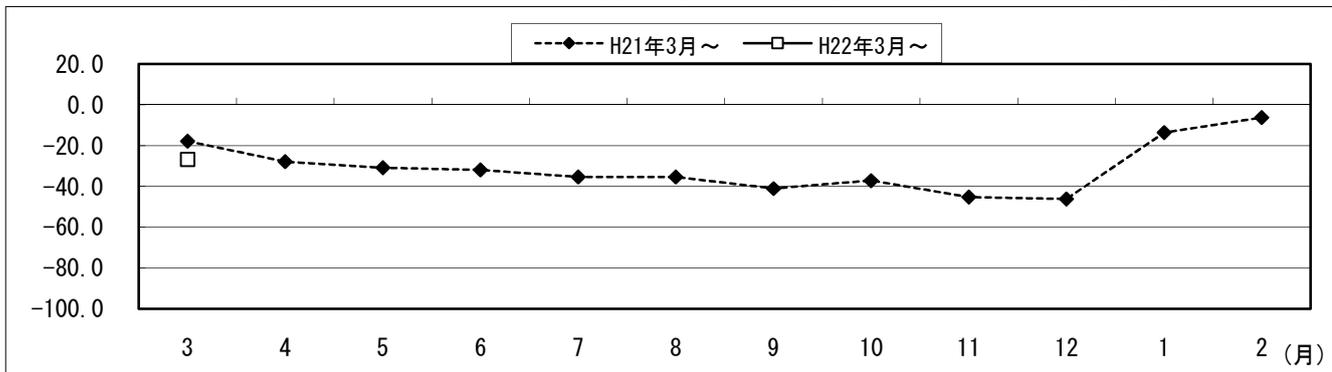
## 3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成22年3月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計	
仕入	本月(台)	9.7	10.4	0.8	1.7	0.4	0.9	2.0	1.6	27.5	
	前月比(%)	151.6	182.5	200.0	283.3	200.0	225.0	166.7	177.8	174.1	
	前年同月比(%)	86.6	92.9	133.3	100.0	57.1	112.5	87.0	94.1	90.8	
在庫	本月(台)	17.5	18.6	2.9	6.3	4.4	3.3	9.5	2.5	65.0	
	前月比(%)	93.6	98.9	111.5	123.5	129.4	113.8	114.5	113.6	104.8	
	前年同月比(%)	101.2	102.8	107.4	118.9	137.5	110.0	137.7	108.7	110.4	
在庫率	在庫/販売(倍)	1.6	1.8	4.8	4.8	11.0	4.7	4.8	1.8	2.3	
仕入：1店当たり 27.5台		在庫：1店当たり 65.0台		在庫率：2.3倍							

## 4. 業況D Iの推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



## 5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成22年3月

### 【北海道・東北】

- 万全な準備をしていたが、自転車販売は例年の10日遅れの3月30日スタートとなる。（北海道）
- 北海道は不景気なので今後が心配ではあるが、毎日地道な努力が必要です。（北海道）
- 今年は特に寒く、チラシを入れましたがあまり効果はありませんでした。（北海道）
- 記録的な降雪と低温の3月でした。本格的なシーズンにはもう少し時間がかかりそうです。（北海道）
- 今月は土日になると雨や雪、どうしようもなく不安になる。4月に期待するしかないのかな？ 今年もどうやらクロス系スポーツ車が売れそうな予感がする。（青森県）
- 通学車は見に来て慎重に選び、帰ってしまうパターンが多かった。スポーツ車(ロード)が例年より好調でした。（岩手県）

- 少子化と景気の悪化により通学用自転車の販売台数が減少しており、自転車店の春は多忙、というのは遠い昔話になってしまった感じです。（宮城県）
- 欲をいえばきりが無いが、2月の落ち込み分の回収もでき、1～3月のトータルの数字で平年並みに近い台数まで回復できました。専門店であることを前面に出し、お客様を裏切らない正直な営業を意識しています。そして大企業と同じく社会貢献の意識でしょうか。（福島県）
- 通学車の販売台数の落ち込みは今までにない3月でした。4～5月に挽回することはできないと思います。（福島県）

#### 【北関東】

- 今回は工場納品があり、台数が出ました。今年は高校授業料無料などで高校生が盗難補償のメーカー商品を買ってくれたので、単価が上がりました。色はほとんどの方がシルバーで色ものは黒、白、青が数台です。（茨城県）

#### 【南関東】

- 買い控えて修理が多くなっている傾向です。（埼玉県）
- 今年は特に寒暖の差が激しい。商売はもちろん「暖」の方が歓迎。さて春需、年々期待度が薄くなっていく。仕入れもある程度抑え期待どおりだった。（千葉県）
- 需要期として過去最低の販売台数でした。（千葉県）
- 当店の周りは学園が多く毎年3月、地方から学生さんが下宿先を求めると同時に通学車も購入するため、来店者は増えるのですが、低価格車でよいという学生さんと4年間使用したいので安心なメーカー車がよいという学生さんの二分化がかなりはっきりしてきた。低価格車を求める方には量販店を紹介し、当店は自信を持ってよい製品を勧めている。（東京都）
- 今年4月開業50年、今まで経験したことのない暇です。この状態ですと閉店する店が加速するのでないかと心配です。当自治会500世帯でも小学新児童7名、新中学生11名です。みな自分の自転車を持っています。高校は古い自転車です。以前とちがって入学時に買う必需品ではなくなりました。当支部員さんも半分の店が閉店しても残った店も活気がなく、がんばれといわれても何をどうがんばるのか教えて下さい。春なのに1日が長く感ずる今日この頃です。（東京都）
- 3月は忙しかった。2月の後半から通学用の27インチのホーム車を入れたが回転もよく、電動アシスト車も好調だった。（東京都）
- 一般車の値が下がり続けていますね。仕入れ値よりも安い販売価格にもう言葉がありません、絶句でした。「デフレもここまで来たか」と再認識し改めて脅威に感じました。我々は世間にも社会にも必ず必要とされている存在です。だから胸を張って自信を持って、この厳しい時代を闘ってがんばっていきましょう。（東京都）
- スポーツ車が多く見られるようになった。しかしフレンチバルブの空気の入れ方がわからない。買う時に説明がない。説明がなければ今までどおりだと思おう。ブレーキパッドの消耗が早いことに驚く。説明しないのが悪いのか知ろうとしないのがいけないのか、あまり説明しすぎても敬遠されてしまう。ほどほどがむずかしい。（東京都）
- 3月中旬になり、やや手応えを感じられる状況になってきた。1、2月とくらべよい流れで月末を迎えられたと思う。4月は勝負月の1つと位置づけているので、この流れを大事にしたい。（東京都）
- 会社関係の年度末売上げも少なく、異常というほど悪い景気を最優先にしてもらわないと、高速無料でも遊びにお金がまわらない。（東京都）
- 3月は雨もよく降りましたが、前半販売も修理も50%くらいの悪さでした。後半やっと思直して昨年より1割ダウンです。4月は去年は販売台数が多かったので、できるだけがんばっていくつもりです。（神奈川県）
- 2月も悪かったが今月はさらに悪かった。修理も全くない。自転車も1台も売れなかった。（神奈川県）

#### 【北 陸】

- 一番期待している通学車は、少子化のため年々減少しております。家庭用も大型店の大量展示、低価格PRのため今後ますます影響しつつあります。大型店でも修理も実施しており、専門店として出張修理等でサービスに努めておる状況であります。（新潟県）
- 地元新聞社への投稿で「自転車店の店主の対応が悪い」との記事が載った。苦情主は、自分でライト交換しようと思ったがネジが外せず、お店に持込み修理を依頼したが「いま急ぎの仕事があるからできない。合わない工具を使っているから外れない」等のことをいわれて修理をやらしてもらえなかったらしい。一方的な苦情であるが、何か身につまされる思い。（新潟県）
- 今年の春の販売台数は出だしが悪く、後半になっても伸びなかった。子供の少ないこともあるが、兄弟の自転車を修理して乗せる人も多かった。例年になく悪かった。今後の伸びもあまり期待できないようだ。しかしがんばっていかねばと思う。（福井県）

#### 【中 部】

- 例年3月は高校入試の合格発表が中旬にあり、その頃から修理、販売ともに少しずつ忙しくなるのですが、今年は天候も安定せず晴れても寒い日が続き、新車販売も修理も少ないです。新車販売については、昨年の半分以上の結果に終わってしまいました。（山梨県）
- 3月は進学祝いとして価格の高いものが売れましたが、普通は盗難にあうからと安いものを求めます。（山梨県）
- 景気の悪さと天候も悪く売上台数は伸びなかったが、通学車は高額商品がよく売れた。安い自転車が売れない。（長野県）
- 川中島地区は90%量販店車。自転車修理専用店となる。当店は厚生年金で生活。（長野県）

- 思わぬ電動アシスト自転車の高いものが出ました。タイヤの取り替えが多かった。中古車の2万円くらいのが3台ほど出た。(岐阜県)
- 今年の通学車もほぼ終わりました。メーカーの通学車が今年は欠品が多く、とても売るのが苦労しました。春需の時は売れるのがわかっているはずなので、もう少し在庫確保してほしいです。メーカー側が在庫が残らないように弱気な生産計画をしているようにしか思えません。(岐阜県)
- 売れ筋の予測が立てにくい最近です。本来なら通学用に、27インチシティサイクル3段オートライト付を購入していただく学生さんが中古車を求めていくこの頃です。(愛知県)
- 毎年のように売れ筋の商品はどこ一流メーカーも完売状態で、ユーザーに迷惑をかけてしまいました。メーカーも毎年のごとくので、生産台数の調整をしてほしいです。(愛知県)
- 期待した3月も販売台数の伸びもなく、低価格車の販売に終わった。修理も相変わらず少ない。メーカー、卸、同業店の話題では、都市郊外でも例年にくらべ通学車等の出荷減、殊に通学車に関して、過去には高価格車の販売が主であったが、近年中低価格に移行しつつあり。一般的にみて、都市住民は郡部農村地の住民にくらべて経済的な面で最近底の浅さを感じる。(愛知県)
- 今年は学生がカタログを取りにこない。春需は期待できない。(愛知県)

#### 【京阪神】

- 新入生、新社会人等の通勤、通学の販売が皆無でした。(京都府)
- 今年3度目のチラシを出しました。前半はとても寒くどうなるか心配しましたが、何とか昨年と同じになりよかったです。雨や雪の日が続く春という感じがしなかったのか、幼児車、一般車の動きが思ったより悪いです。早く暖かくなることを願っています。4月も昨年並みになるよう期待したいです。(京都府)
- 小さい商社が4、5台まとめて買ってくれるので台数は10台以上いきますが、一般のお客さんにはこの2、3か月は毎月2台くらいしか売れていません。(大阪府)
- 3月少しよい兆しが出てきました。ちょっとでもよいものを販売していくよう、努力します。(大阪府)
- 3月になって少しずつ販売、修理ともよくなりました。とても寒い日、雨が続いて今月あかんかなと思ったのですが、結果売上げは去年と同じくらいになりました。相変わらず値段競争に巻き込まれていますが、暇よりはましとやってやっています。(大阪府)
- 暖かくなって、ようやく動きが出てきました。(兵庫県)

#### 【近畿】

- 今年の通学車は不況のせいか高額車は売れなかった。その上、新中学生は少子化で、また地域の高校が統合され通学車が不要となり、台数も伸びなかった。(三重県)
- メーカー完成車(箱出荷)の輸入車のキズ入り、荷荒れが目立つ。忙しい時に困ったものだ。(滋賀県)

#### 【中国・四国】

- わかっていたことだが、人数減で新車台数も以前の半分くらいしか出なかった。反面、現在乗っている自転車の点検整備が増えたような気がする。しかも他店購入の車はお客様の方にも不安があるようで、タイヤ交換も多かった。メーカー車の通学車は重すぎだと思う。値段と内容も少し？な部分もある。高価でもいいものならお客様に自信を持って勧めるのですが…。最近のスポーツ外国車の出来ばえはなかり上がったと思う。国内のもの、もう少しがんばってほしい。(鳥取県)
- 最近お客様から「自転車ブームでよいですね…」等聞きますが、当店の近くでは感じられません。ブランドの制服などお金がかかり、自転車は乗れば、2～3年もてばなどの傾向です。オートバイに乗っていた方が、年になったので健康と安全のために、と電動アシスト自転車に乗り換えられました。エコと健康のため、より安全に気持ちよく走るため、道路もよくなり乗る人が増えてくれることを望む。(岡山県)
- 3月半ばまで特に忙しくもなく、仕入れた商品が残らないか不安でしたが、後半にかけて少し動きがありました。とりあえず昨年実績を上まわったので、よかったかなとも思いますが、それで満足してよいのか？ 不況を理由に販売努力をしていないのでは？と自問自答しています。(山口県)
- 春の通学車のピークがなくなり、スポーツ車が売れはじめたように思う。(徳島県)
- 納車時にお客様から「手入れ方法を教えて下さい」と積極的に質問される方が多くなりました。自転車に対する意識が変わりつつあるようです。(高知県)

#### 【九州】

- 3月も自転車販売、部修ともにあまりよくなかった。春需の爆発的ピークが年々なくなっている。中高年のクロスバイクの問合せが以前よりは多くなっている。なかなか販売にはつながらないが…。(福岡県)
- 3月は天候も少しずつよくなりましたので、1～2月にくらべてよくなった感があります。今後も暖かくなってくればよくなると思います。学校も始まることだし、4月以後を楽しみにしています。(佐賀県)
- 何とか昨年並みの商況であった。口コミによる駆け込みに助かったが、メーカーの対応、品切れには困った。通学車はやはり高価格車に定まった感がする。スポーツ車の動きは意外であった。業界の動きにも大した変化もなさそうだし、静中に動を求めて進みたい。既設のスポーツ関係の自店クラブを活かして、多職種の会員増をめざして各地でのイベント参加を支援し、技術の研鑽と誠を以って和を固めることを期する。(熊本県)
- 3月に入り全体に動きが出てきた。しかし一番困るのが、注文を受けても品物がない場合、すぐに入荷すれば問題ないが、予定を過ぎて入荷しないことだ。海外ブランドにはひどい場合が多い。毎年同じことの繰り返し、この業界に改善ということはないのだろうか。(大分県)
- 書くこともないくらい暇です。通学車も3月にはメーカー在庫0台とか、小売店が在庫調整するのは仕方ないけれど、メーカーが在庫調整すると動きの早いところや大型店へ流れて、小売店の注文時には在庫0、次の生産まで待ち状態。こんな状況では買うはホームセンター、修理は自転車屋、この動きは止められない。見通しは反動を期待して「好転」にしました。(鹿児島県)

## 6. 販売動向の特徴(平成22年3月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
10,000円以下	0.7	1.0	0.5	6.0	5.9	3.6	4.8	7.3	4.9	0.0	5.5	1.4	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10,001～13,000円	3.5	3.5	5.2	14.4	13.0	14.3	3.2	2.4	3.3	1.6	0.0	0.7	2.5	5.3	0.0	2.8	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13,001～17,000円	3.9	2.5	3.9	11.0	11.9	14.0	25.8	19.5	39.3	5.4	14.5	9.0	25.0	26.3	38.2	0.0	5.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17,001～20,000円	5.6	4.1	5.3	9.3	8.2	11.1	11.3	14.6	8.2	11.6	12.7	6.9	42.5	36.8	25.5	1.4	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	3.6	3.9	4.3	10.1	10.0	8.0	3.2	0.0	4.9	24.0	16.4	29.7	27.5	26.3	30.9	1.4	0.0	3.9	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	7.2	8.0	6.7	9.2	10.7	10.2	3.2	4.9	9.8	39.5	30.9	39.3	0.0	5.3	1.8	2.8	7.5	2.6	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	10.1	7.2	9.6	10.8	10.7	8.7	8.1	17.1	8.2	13.2	12.7	6.9	2.5	0.0	0.0	4.2	5.0	5.2	1.0	4.8	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	4.5	6.1	6.5	8.7	7.8	7.2	6.5	9.8	0.0	3.1	5.5	3.4	0.0	0.0	1.8	1.4	2.5	3.9	0.5	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	14.8	6.8	11.8	9.6	10.0	10.1	4.8	4.9	1.6	1.6	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	5.6	2.5	6.5	2.6	1.9	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	8.7	9.2	11.8	4.7	6.8	4.8	1.6	4.9	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	10.0	5.2	6.1	6.7	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	19.9	23.6	22.3	3.7	3.9	6.2	8.1	4.9	8.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	10.0	14.3	15.8	15.4	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	
50,001～70,000円	17.6	24.2	12.0	2.6	0.9	1.9	12.9	7.3	3.3	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	20.8	37.5	19.5	20.4	15.4	22.6	1.4	2.4	7.3	0.0	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.1	5.0	15.6	15.3	16.3	16.4	45.7	52.4	55.4	0.0	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	2.4	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	15.0	18.2	37.2	39.4	33.3	52.9	45.1	37.3	0.0	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
ブラック系	16.9	21.7	11.6	9.5	2.8	7.6	9.7	16.7	25.0	4.3	11.1	12.2	16.7	6.7	5.6	34.6	38.9	32.4	29.3	34.5	26.2	4.3	10.5	4.4	
シルバー系	65.1	55.0	69.8	63.5	58.3	55.7	16.1	8.3	28.6	4.3	3.7	2.4	11.1	0.0	5.6	11.5	5.6	14.7	2.4	3.4	7.1	51.1	36.8	37.8	
ホワイト系	4.8	5.0	2.3	1.4	4.2	1.3	16.1	12.5	14.3	10.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5	22.2	8.8	34.1	27.6	33.3	14.9	13.2	13.3	
ブルー系	6.0	10.0	8.1	12.2	6.9	15.2	6.5	16.7	7.1	50.0	48.1	68.3	22.2	13.3	38.9	15.4	22.2	20.6	9.8	10.3	16.7	8.5	2.6	11.1	
パープル系	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	5.3	2.2	
レッド系	2.4	3.3	3.5	2.7	8.3	6.3	16.1	12.5	7.1	6.5	3.7	2.4	5.6	26.7	11.1	11.5	0.0	5.9	9.8	3.4	2.4	4.3	2.6	2.2	
グリーン系	1.2	3.3	2.3	4.1	8.3	1.3	12.9	20.8	10.7	4.3	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	2.9	2.4	6.9	2.4	0.0	7.9	6.7	
イエロー系	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	6.5	8.3	3.6	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
ピンク系	0.0	0.0	0.0	2.7	8.3	3.8	0.0	0.0	3.6	6.5	3.7	4.9	27.8	40.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.9	0.0	
ブラウン系	2.4	-	-	1.4	-	-	3.2	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-	14.9	-	-	
2色以上・その他	1.2	1.7	1.2	1.4	2.8	7.6	9.7	4.2	0.0	10.9	18.5	7.3	11.1	13.3	11.1	7.7	11.1	14.7	12.2	10.3	11.9	2.1	13.2	22.2	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(注) ブラウン系は平成22年度から調査実施

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	11.3	50.5	38.1	-26.8
前月	26.3	41.1	32.6	-6.3

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

## 7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成22年3月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
10,000円以下	2.8	7.4	10.3	22.4	13.6	16.7	0.9	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	0.0	0.0
10,001～13,000円	8.9	6.3	6.6	9.7	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	24.2	20.0	9.0	15.3	31.8	0.0	10.3	11.4	4.8	18.2	7.7	0.0	0.0	21.7	0.0	0.0
17,001～20,000円	5.8	4.2	14.2	12.8	27.3	33.3	39.3	37.1	90.5	63.6	7.7	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	6.1	11.6	8.1	10.7	0.0	0.0	28.0	25.7	4.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	7.6	6.3	6.8	8.7	13.6	16.7	15.0	14.3	0.0	0.0	23.1	0.0	11.1	4.3	0.0	0.0
27,001～30,000円	20.2	16.8	25.9	10.2	0.0	16.7	4.7	5.7	0.0	0.0	7.7	16.7	6.7	4.3	0.0	0.0
30,001～33,000円	3.1	6.3	7.9	5.1	4.5	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	4.4	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	9.5	13.7	4.3	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0
37,001～40,000円	2.4	1.1	3.5	1.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	8.6	4.2	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	16.7	8.9	34.8	0.0	0.0
50,001～70,000円	0.9	2.1	1.1	1.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	7.7	33.3	17.8	8.7	14.8	7.1
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	11.1	8.7	57.4	57.1
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4	8.7	27.8	35.7
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	16.2	26.3	19.9	20.4	13.6	33.3	3.7	0.0	4.8	0.0	30.8	50.0	13.3	21.7	13.0	7.1
シルバー系	51.1	35.8	50.3	42.9	13.6	0.0	5.6	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	7.4	21.4
ホワイト系	11.6	9.5	3.8	5.6	27.3	0.0	17.8	34.3	14.3	18.2	23.1	33.3	17.8	34.8	16.7	0.0
ブルー系	5.2	4.2	7.4	7.7	18.2	33.3	52.3	40.0	19.0	36.4	30.8	0.0	8.9	21.7	9.3	14.3
パープル系	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レッド系	4.0	5.3	9.8	12.2	13.6	33.3	6.5	0.0	19.0	0.0	7.7	0.0	13.3	13.0	9.3	14.3
グリーン系	4.6	9.5	2.8	3.1	0.0	0.0	3.7	8.6	0.0	9.1	7.7	0.0	17.8	4.3	3.7	14.3
イエロー系	0.6	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	9.5	0.0	0.0	16.7	2.2	4.3	1.9	0.0
オレンジ系	0.6	0.0	2.1	2.0	4.5	0.0	0.0	2.9	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0
ピンク系	1.8	2.1	1.9	3.6	9.1	0.0	2.8	11.4	33.3	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0
2色以上・その他	4.3	6.3	1.7	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	31.5	28.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0